

平成 18 年 7 月 10 日

各 位

会 社 名	ミ タ チ 産 業 株 式 会 社
代 表 者 名	代 表 取 締 役 社 長 橋 至 朗
コ ー ド 番 号	3 3 2 1 東 証 ・ 名 証 第 一 部
問 合 せ 先	取 締 役 管 理 本 部 長 伊 藤 洋
電 話 番 号	0 5 2 - 3 3 2 - 2 5 9 6

中期経営計画「Mitachi Vision 2008」の策定について

当社は本年7月2日に設立30周年を迎えました。この節目にあたり、当社グループのさらなる飛躍を目指すべく、平成19年5月期を初年度とする3ヶ年の中期経営計画「^{ミタチビジョン}Mitachi Vision 2008」を策定いたしましたので、その概要についてお知らせいたします。

記

1. 中期経営方針

当社グループは平成19年5月期～21年5月期の3ヶ年における中期経営方針を“^{クリエイティブ}Creative
イノベーション フォーザ フューチャー
Innovation for the Future ~ 新しいビジネスモデルの創出により、さらなる飛躍を目指す！
~ ”といたします。

この中期経営方針には、従来の経営方針である“顧客第一主義”とあわせ、新たなビジネスモデルの創出によりさらなる飛躍を目指すという、当社グループの強い決意と意欲が込められています。

ミタチ産業グループ 中期経営方針

***Creative Innovation
for the Future***

~ 新しいビジネスモデルの創出により、さらなる飛躍を目指す！ ~

2. 重点経営施策

昨今社会の変化はますます激しさを増し、エレクトロニクス業界においても川上から川下にいたるまで業界再編のうねりが目立ってきております。

そのような環境下にあって、当社グループは下記4つの重点経営施策を掲げ、さらなる事業の拡大と継続的な発展を推進してまいります。

商社機能の強化

- ・電子化が拡大すると期待される自動車業界への営業力を今後も継続して強化してまいります。得意先開発部門へ密着し、得意先の製品企画情報の取得精度向上を図り、ハイブリッドカー用駆動・発電モーター、カーナビゲーション用ハードディスクに続く次期重点商材を開拓してまいります。
- ・取扱商品の拡充を積極的に図ってまいります。従来の国内メーカーに加え、台湾メーカーを主とする海外製品を取扱商品に加えており、より幅広い顧客ニーズに応えることができると考えております。

- ・アセンブリ事業を拡大させるとともに技術対応力、品質体制の強化により、同業他社との差別化を図ります。
- ・新規商材の確保、営業権の取得、技術への対応等を図るために、優れた商品、マーケットあるいは技術を有する部材メーカー、商社等への投資を行ってまいります。

収益力の強化

営業利益重視の姿勢を明確化し、売上高・売上総利益の増大に努めると同時に業務改革を推進し、低コスト経営の実現を図ります。業務の全体最適化実現に向けた情報化推進と海外子会社を含めた業務の見直しを積極的に行ってまいります。

M&Aの戦略的展開

外部環境の変化に対応するための体制構築手段として、M&Aを戦略的に展開してまいります。

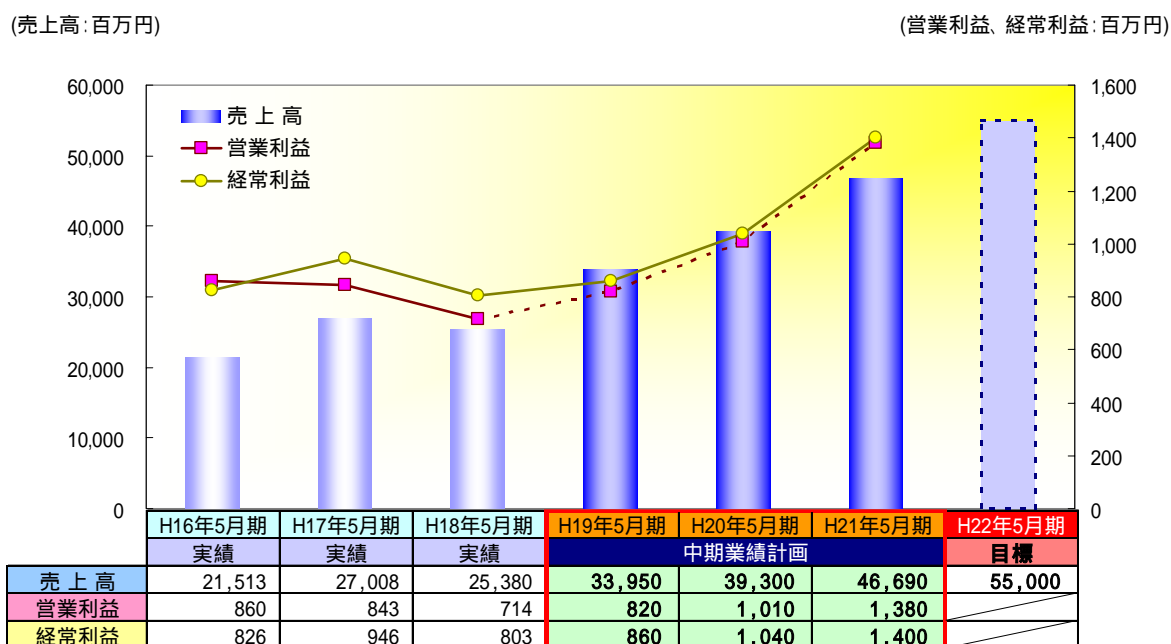
組織の見直しと活性化

グループ内の連携強化、情報の共有化を主たる目的として、組織の見直しと活性化を図ってまいります。

3. 中期業績計画（連結）

当社グループにおける、中期業績計画（連結）は下記の通りです。

当社グループは平成22年5月期の連結売上目標550億円の達成に向けて、今後3ヶ年における業績計画の着実な達成を図ってまいります。



(注) 本資料は、当社が現時点で把握可能な情報に基づいて判断した業績計画を記載しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績計画とは異なることがあります。

以上